

# 図書館通信

## 8月のイベント

イベントの開催については、感染症対策を講じながら安全にできるように配慮しております。※状況により変更・中止あり

### ★みんなのすいぞくかん

期間：8月29日（日）まで  
 ぬりえ配布期間：8月22日（日）まで  
 掲示場所：おはなしコーナー  
 内容：カウンターで配布するぬりえをご自宅で仕上げてください。みんなの作品ですてきな水族館を作りましょう。



### ★ダンボの会のおはなし会

日時：8月22日（日）10：30～（30分程度）  
 場所：1階 おはなしコーナー  
 対象：乳幼児～小学校低学年まで  
 定員：10名まで ※状況により人数制限あり  
 内容：ボランティアによる絵本の読み聞かせです。

### ★読書会の参加者を募集します

共通のテキスト本をゆっくり読んでいただき、感想などを自由に語り合う「読書会」の参加者を募集します。  
 日時：11月5日（金）10:00～11:30  
 対象：読書好きの一般の方（利用者カードがある方）  
 定員：5名（定員になり次第しめ切り）  
 ※2名以下の場合中止  
 テキスト（図書館で用意します）  
 申込：カウンター・お電話  
 申込期間：8月1日（日）～9月15日（水）



お問い合わせ：市貝図書館 ☎68-4380

### ★歴史民俗資料館のイベント

第44回企画展「不思議なキノコの世界」  
 期間：8月29日（日）まで  
 ※休館日は図書館に同じ  
 内容：様々なキノコを紹介し、その謎に迫ります。



お問い合わせ：中央公民館 ☎68-0020

市貝町立図書館  
 〒321-3423  
 栃木県芳賀郡市貝町市塙147  
 TEL 0285-68-4380  
 URL <http://www.library.ichikai.tochigi.jp/>

QRコード

ホームページはこちら

ツイッターでも情報配信中！

市貝町立図書館  
 『いっとくん』  
 @ittokun\_ichikai

QRコード

twitterで「市貝図書館カルトクイズ」実施中！

★開館時間 9：00～19：00★

感染症対策のためサービスの制限をしています。ホームページやtwitterでも情報を更新しています。

★しょうちゃんコレクションが新しくなりました★

毎回好評をいただいている当館顧問「しょうちゃん」のコレクション展示が新しくなりました。今回は「ミニカーコレクション」です。昭和40年代～平成までの自動車・バス・トラックなどをたくさん展示しています。好きな車・思い出の車はありますか？みなさんでぜひ探してみてください。



## 図書館カレンダー

8月 9：00～19：00

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31※				

9月 9：30～19：00

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30※		

…休館日 ※…月末資料整理休館日

# 第165回芥川賞・直木賞

第165回芥川賞・直木賞（2021年上半期）が決定しました。市貝図書館では、受賞作・候補作を含め企画コーナーを設置しています。

※書籍化されていない作品は発売され次第購入予定

## 芥川賞

「貝に続く場所にて」石沢 麻依 // 著（「群像」6月号）

「彼岸花が咲く島」李 琴峰 // 著（「文学界」3月号）

## 直木賞

「テスカトリポカ」佐藤 究 // 著（KADOKAWA）

「星落ちて、なお」澤田 瞳子 // 著（文藝春秋）

貸出中の時は予約してください



家ではもう読まないけど  
おもしろかったから  
誰かに読んでほしいな…



市貝図書館では、ご家庭で不要になったコミック本の寄贈を随時募集しています。お気軽にお問い合わせください。

※受入の可否については図書館に一任とさせていただきます。汚破損の程度によりお断りする場合があります。

お問い合わせ 市貝図書館 68-4380

## スタッフのおすすめ 平和の本

### 「世界がもし100億人になったなら」

スティーブン・エモット // 著  
(マガジンハウス)

みんなが十分に食べることが出来ていれば、争いごとは半分ぐらいなくなりそうな気がしませんか？今後は様々な技術が進んで食料が効率よく大量に生産され、皆が満足できる世界になるのでしょうか。

この本によるとそれとは正反対のことが起こるようです。今のペースで人口が増えると今世紀の末には世界の人口は100億人を超えます。現在のやり方だと100億人を食べさせられる手段は今のわたしたちにはありません。地球上のかかなりの部分で水が手に入らず、数十億人が極度の水不足で暮らすことにもなります。エネルギー・人々の移動に伴う感染症・気候変動など問題は山積みです。

人類はこれらを平和的に解決できるのでしょうか？著者は決して楽観的ではありません。問題の解決は無理ではないか、と結論づけています。

そして、最後のページの言葉はあまりに衝撃的です。とてもここでは紹介できませんが、

### 「カエルの楽園」

百田 尚樹 // 著  
(新潮社)

主な登場人物はみなカエルで、人間は登場しません。2匹のカエルから見た楽園を描いた作品ですが、その実態は恐怖。寓話なのですが…。読み手の立場や創造力によって、かなり印象が左右される本だと思います。

“ナパージュ”は争いがない平和な国“三戒”があるから平和が守られてると信じて住むツチガエルたち。しかし、その楽園へ突如、ウシガエルがやってきて占領して来るのです。

一体、“ナパージュ”はどうなるのか？NAPAJとは反対読みで“JAPAN”そう！日本を示しています。ツチガエルたちの中から、祖国が消滅するかもしれない危機に直面し、“三戒”を見直そうとする考えがでてくるのは自然なこと。

“信じる心”“平和の尊び”“争いのない世界”美しい言葉の奥に潜んでいる影。まさに今の私たちに向けた警告として、政治や国際情勢を考えて貰えたら嬉しいです。

## しゅうちゃん の ひ とり ご と



東京はとバスの社長から直接聞いた話です。ディズニーランドは、正規の社員は2割ほどしかいないというが、派遣社員の8割のうちの1人のウエイトレスとお客の話でした。ある夫婦がレストランに来て、2人分の料理とお子様ランチ1個を注文した。しかし、いつになっても子どもの姿が見えないので「お子様が来ないなら、ランチを取り消しさせていただきますでも良いですよ」と気を利かせてお客に言うと「実は、子どもは交通事故でこの間亡くなったのです。生前3人でディズニーランドに来て、レストランでご馳走を食べるのが夢でした。そのようなことで3人分頼んだのです」ウエイトレスはその話を聞いて「大変失礼いたしました。それではごゆっくりと過ごして行って下さい」と言って下がっていき、3人分の料理を準備して持ってきました。そして、また下がったと思うと、今度はお子様用の椅子を持ってきて「どうぞお使い下さい」と、置いて行ったのです。この夫婦はひどく感動して、後日、社長宛に手紙を送ったそうです。「私たち夫婦は、心が沈んだ毎日を送っていましたが、生きる張り合いが出てきました。あのウエイトレスさんを褒めてあげて下さい」と。こんなに仕事に徹した人が今時いるのでしょうか。高校生のアルバイトだったそうです。この話を聞いた時、私も目頭が熱くなりました。理屈ではなく、人は、その時どのような行動がとれるかが問題なのです。今、私たちにできるだろうか？